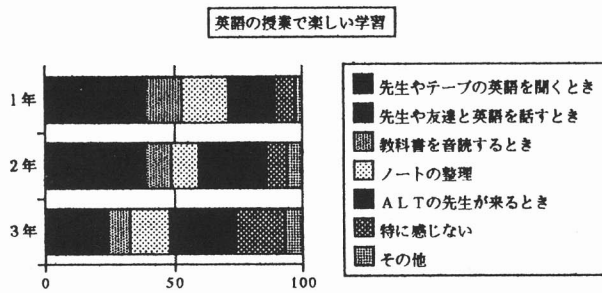
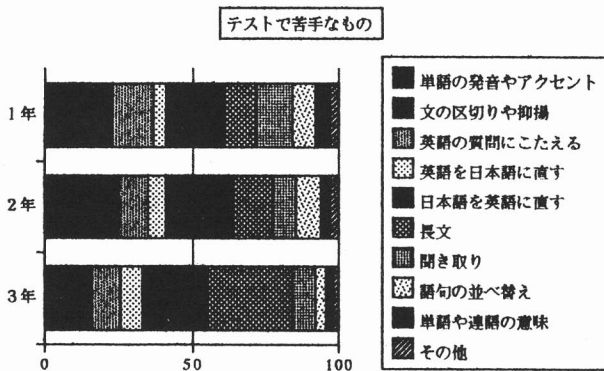


(5) 英語の授業で楽しい学習 (2つ選択)



「楽しい」と生徒が感じる授業の内容では、比較的多いのが、「ALTの先生がくるとき」「先生やテープの英語を聴くとき(成績下位に多い)」「先生や友達と英語を話すとき(成績上位に多い)」などである。全体として、英語によるコミュニケーションや人間的ふれあい、聞くこと、話すことへの関心が表れているように感じられる。

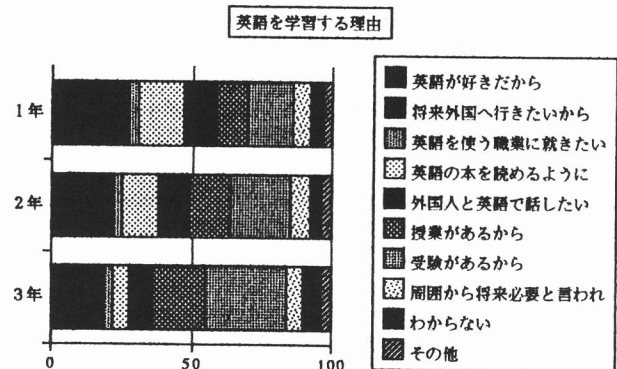
(6) 英語のテストで苦手なもの (2つ選択)



言語の構造が異なっている以上、「単語の発音やアクセント」に抵抗感が強いのは、当然かも知れない。また、「英作文」が学年共通して苦手と意識されていることも、無理からぬことである。

しかし、3年生で「長文読解」に対する苦手意識が急激に増加するのはなぜなのだろうか。

(7) 英語を学習する理由 (2つ選択)

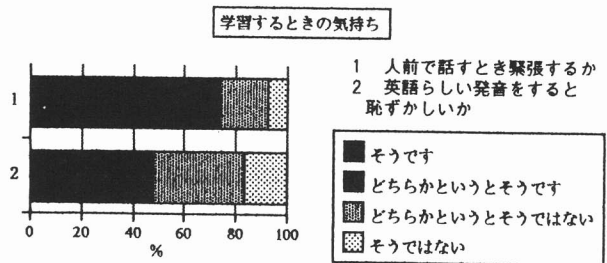


「英語が好きだから」という答えは、10%前後である。その他の理由は、ほぼ有用性と必要性に関する答えである。「外国に行きたいから」という答えも、最も多いのは1年時であり、2年生からは、「受験」などの現実的な理由が増加している。

2 英語における学習行動

(1) 授業・家庭学習で

授業や家庭学習で、発音やスペリング・文型の暗記、話すときの心情などはどうなっているのだろうか。



英語らしい発音をすることには、なお、恥ずかしさやこだわりが感じられる。